

昭和十九年七八月

陣中日誌

野砲兵第十聯隊第二中隊

1111

陣中日誌

第二中隊

七月二十六日
水曜日

佳木斯兵營
晴

時局正ニ重大ノ秋大本營發表ハ遂ニ我等戰友ノ
 サイパン島全員戰死ヲ報ゼリ一兵ニ到ル迄戰友ノ奮
 戰ヲ想起スル感涙、黙禱ハ米英撃滅セズンバ止マ
 ザルノ熱烈ナル敵愾心ト烈々タル敢闘精神ヲ憤
 起シアル秋十一時三十分將校全員將校集會所ニ
 集會部隊長ヨリ今次勳員ニ關スル訓示指示傳
 達サル十二時三十分隊長將校集會所ヨリ歸隊永
 安軍曹以上隊長室ニ集會勳員ニ關スル第一回
 打合セラ實施直ニ勳員業務ニ轉移セリ

勳員下令 勳員第一日

八時三十分隊長以下遙々皇居遙拜米英撃滅ノ
 決意ヲ誓フ炎熱下全員ノ志氣極メテ旺盛ナリ
 本日ノ勳員業務左ノ如シ



七月二十七日
木曜日

佳木斯兵營
晴

七月十八日
 金曜日
 晴
 佳木斯營

午前 西坂軍曹以下三十名兵器整備	本日ノ勤員業務左ノ如シ	メテ旺盛ナリ	一兵ニ到ル迄烈々タル戦闘精神充溢シ志氣極	勤員第二日	伴ヒ部隊本部ニ集合細部指示傳達サル	二時三十分隊長及内務掛ハ一部編成ノ改編ニ	計九頭	松雪號	忠ニ號	道夏號	星號	國西號	廣進號	良號	谷雲號	出戰馬左ノ如シ(砲兵鞍馬)	十五時ヨリ出戰馬ノ検査セリ	午後 恤兵品及雜品ヲ返納干草受領	午前 火砲ノ手入圖書返納
---------------------	-------------	--------	----------------------	-------	-------------------	----------------------	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	---------------	---------------	---------------------	-----------------

永安軍曹以下五名公用行李受領

午後兵器被服整備

大田伍長以下十名給與器具及糧秣受領

十一時四十分將枝集會所ニ於テ部隊長戰時職務

ヲ命課セリ

第二中隊戰時職務左ノ如シ

中隊長 陸軍中尉 小林豊樹

指揮小隊長 陸軍少尉 大西五郎

第一小隊長 司 高白育造

第二小隊長 陸軍准尉 山村濱央

段列長 陸軍曹長 富田好巳

引續部隊長訓示要旨左ノ如シ

一、待望ノ出勤下令セラル必ズ勝ノ烈々タル闘魂

ヲ以テ敷慢ナル米英ヲ撃滅スベシ



七月二十九日
土曜日
晴
傑克斯兵營

二 裝備等ノ支那事變經驗ヲ一掃スヘシ爲装工

事警戒ハ嚴ニ實施スヘシ

三 指揮官ハ部下ヲ徒勞徒死サスベカキズ以上

二十時十分全員舎前集合皇居遙拜隊長勅

諭奉讀引續訓示要旨左ノ如シ

一 待望ノ米英撃滅ニ第一線ニ立ツヲ皆ト共ニ喜

ブ必ズ勝ノ烈々タル意志氣魄ヲ下日填鍛練ノ

成果ヲ遺憾ナク發揮スベシ

以上

勤員第三日

連日大陸獨特ノ炎熱下全員ノ意氣軒昂タリ

本日ノ勤員業務左ノ如シ

午前永安軍曹以下十五名被服分配整備

西坂軍曹以下二十名兵器整備

陸軍省
支那

午後 兵器被服陣營具ノ整備

十九時本日業務終了セリ

左記ノ通り編入セリ

左記

兵科之糧幹部候補生

藪内敏雄

陸軍 兵長

茶 要市

同

藤原正美

陸軍 上等兵

本田仙藏

同

花井喜次

同

平 敏行

同

花房輝久

同

青山一郎

同

松本勇夫

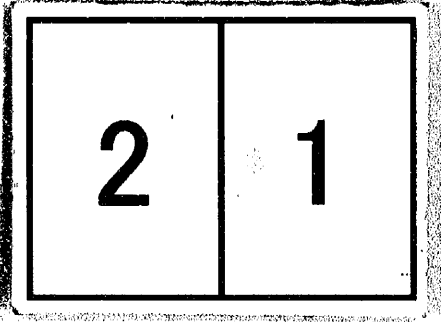
同

澤原拓男

陸

平

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	「わ」号演習編成表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

観測部
 通信部
 吉田隊長
 坂部吉雄
 砂川一雄
 山本幸治
 小林善八
 馬原坂夫
 藤本清
 小西勇雄
 信川一天
 中原正好

第三小隊長 山村准尉		第二小隊長 高木少尉		第一小隊長 藤原正美		第四分隊長 三田伍長		第三分隊長 三田伍長		第二分隊長 三田伍長		第一分隊長 三田伍長		第一小隊長 三田伍長		第一小隊長 三田伍長		第一小隊長 三田伍長		第一小隊長 三田伍長	
段列長 富田曹長		段列分隊長 森本伍長		段列分隊長 大森春男		段列分隊長 山中辰夫		段列分隊長 私本勇夫		段列分隊長 山中辰夫		段列分隊長 私本勇夫		段列分隊長 山中辰夫		段列分隊長 私本勇夫		段列分隊長 山中辰夫		段列分隊長 私本勇夫	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	
兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長		兵曹科 松重曹長	

(定員外甲幹五名)

藍橋陸軍隊傷士官学校
 全
 西軍
 新東
 才八
 一五
 奇隊

岩谷
 小田
 陸井
 萬代
 候補生
 候補生
 候補生
 候補生

人 一四〇名（定員外甲種幹部候補生除ク）

馬 九頭

日課左ノ如シ

午 前軍容検査準備

午 後軍容検査雨天、爲中止梱包整正備

十七時分隊長以上中隊事務室ニ集合戰地携

行品ニ付打合ヲ實施ス

七月三十日 中隊命令

一左ノ通職務分担ヲ命ス

兵器防謀 陸軍少尉 大西五郎

馬 被服 同 高戸育造

衛生陣營具 陸軍准尉 山村漢央

功績人事給與馬 陸軍曹長 高田好巳

庶務金錢被服 陸軍軍曹 永安忠男

兵 兵科検査官補佐 鈴木健

衛生 馬 陸軍 伍長 本善

今次出勤ニ關シ鐵五五部隊長訓示左ノ如シ

訓示

茲ニ國ヲ禦ケテ乾坤一擲ノ大決戰ヲ目捷ニ控
フルノ秋大命ヲ拜シテ勇躍征途ニ就クハ兵
團ノ最モ光榮トスル所ナリ

憶フニ兵團カ從來不斷ノ努カラ以テ具ニ辛跋
ヲ嘗メ練武ニ餘念ナカリシモハ實ニ今日アルニ
備ヘタルニ外ナラス將兵一同ハ強烈ニ不倒本職辱
次ニ互リ訓諭セル以死必勝ノ實ヲ發揮シ以テ

兵團ノ赫々タル傳統ヲ繼承シ光輝アル戰捷ノ
歴史ニ一段ノ光彩ヲ添加セサルヘカラス

即チ茲ニ更ニ武人ノ覺悟ヲ鞏固ニシ己ヲ虛ウ
シテ大義ニ生キ劍電彈雨ノ間能ク磐石不動

機宜ニ適スル行動ヲ認ラサルヲ要ス斯クシテ始メテ有ユル危難ニ際會シテ尚且ツ鐵石ノ團結ヲ保持シ兵團最大ノ戦力ヲ發揚シ得ルニ至ルハシ

然レ共戦局ノ進展ハ必スシモ急速ナルヲ得ケルハク情勢或ハ急ニ或ハ緩ニ變轉極リナキモノアルニ鑑ミ徒ラニ一喜一憂シテ或況ニ變弄支配セラレ身心共ニ消耗鈍磨シテ不識不知ノ間ニ罅隙ヲ生シ千仞ノ功ヲ一貫ニ虧クコトアルヲ許サス

今ヤ北邊鎮護ノ任ヲ離レ新ニ重大任務ヲ時ヒテ對蹠的方向ニ邁進スルニ方リ戰時教育即チ出征前ノ教育特ニ戰地教育ノ實施ヲ周到適切ニシ以テ將來ノ基礎訓練ヲ狀況ニ即應スル如ク補給増強ニ要當ヲ擧ゲ



七月三十日
 月曜日
 雨曇後晴
 佳木新兵營

テ創意工夫ヲ疑ラシ必勝不敗ノ方策ヲ練ラ
 サルヘカラス

戦局ハ愈々博覧奇烈ナルヲ想ヒ將兵一同
 死生ヲ超越シ畢生ノ努力ヲ傾倒シテ只箇
 大任ヲ全ウシ以テ聖慮ニ對ヘ奉ランコトヲ
 期スヘシ

右訓示ス

昭和十九年七月三十日

鐵五四二五部隊長 岡本保之

本日ノ人馬數左ノ如シ

人 一四〇名(定員外甲種幹部候補生除ク)

馬 九頭

日課左ノ如シ

午前 梱包整備

八月二日
火曜日
晴
俵斯兵營

午後 梱包整備

十六時三十分曹長以上將校集會所ニ於テ學科

左ノ課目ノ學科アリ

一、戰訓ニ基ク南方ノ現況

ス米軍ノ編成裝備ニ付イテ

本日ノ人馬數左ノ如シ

人 一四〇名 (定員外甲種幹部候補生除ク)

馬 九頭

日課左ノ如シ

午前分隊長以上學科

左ノ課目ノ學科アリ

一、潜水艦ノ艇射撃

又、島ニ於ケル戰鬪

以上